

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年02月12日

計画の名称	第 期三重県における市街地の安全性の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	津市, 四日市市, 伊勢市, 松阪市, 桑名市, 鈴鹿市, 亀山市, 東員町, 朝日町, 明和町, 玉城町, 三重県												
計画の目標	住宅市街地の防災対策等を行うことにより、安全で安心できる街づくりを促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,421	A	2,366	B	0	C	0	D	55	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和6年度当初		令和10年度末
1	三重県における狭あい道路の拡幅整備を実施し、安全な住宅市街地の形成を図る。 計画期間内において、解消される狭あい道路の目標延長に対する解消済みの延長の割合を100%とする。（解消目標延長：令和10年度までに46,890m）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
事業主体各市町国土強靱化地域計画を基に実施される要素事業：A16-001、A16-002、A16-003、A16-004、A16-005、A16-006、A16-007、A16-008、A16-009、A16-010、A16-011、A16-012												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	津市	直接	津市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	津市						234		-
	A16-002	住宅	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	四日市市						900		-
	A16-003	住宅	一般	四日市市	間接	民間事業者・個人	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	四日市市						360		-
	A16-004	住宅	一般	伊勢市	直接	伊勢市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	伊勢市						19		-
	A16-005	住宅	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	松阪市						222		-
	A16-006	住宅	一般	桑名市	直接	桑名市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	桑名市						50		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	鈴鹿市						403	-	
	A16-008	住宅	一般	亀山市	直接	亀山市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	亀山市						88	-	
	A16-009	住宅	一般	東員町	直接	東員町	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	東員町						35	-	
	A16-010	住宅	一般	朝日町	間接	個人	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	朝日町						3	-	
	A16-011	住宅	一般	明和町	直接	明和町	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	明和町						50	-	
	A16-012	住宅	一般	玉城町	直接	玉城町	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等	玉城町						2	-	
												小計						2,366	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R06	R07	R08	R09	R10						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
円滑化地籍整備事業	D18-001	地籍整備	一般	三重県	間接	亀山市	-	-	亀山市 社会資本整備円滑化地籍整備事業	面積 0.25km2	亀山市						55		-			
基幹事業(A16-008)の狭あい道路整備等促進事業に併せ、土地境界情報を整備しておくことで、円滑な道路整備等の促進を図る。																						
											小計						55					
											合計						55					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	208				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	208				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	208				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

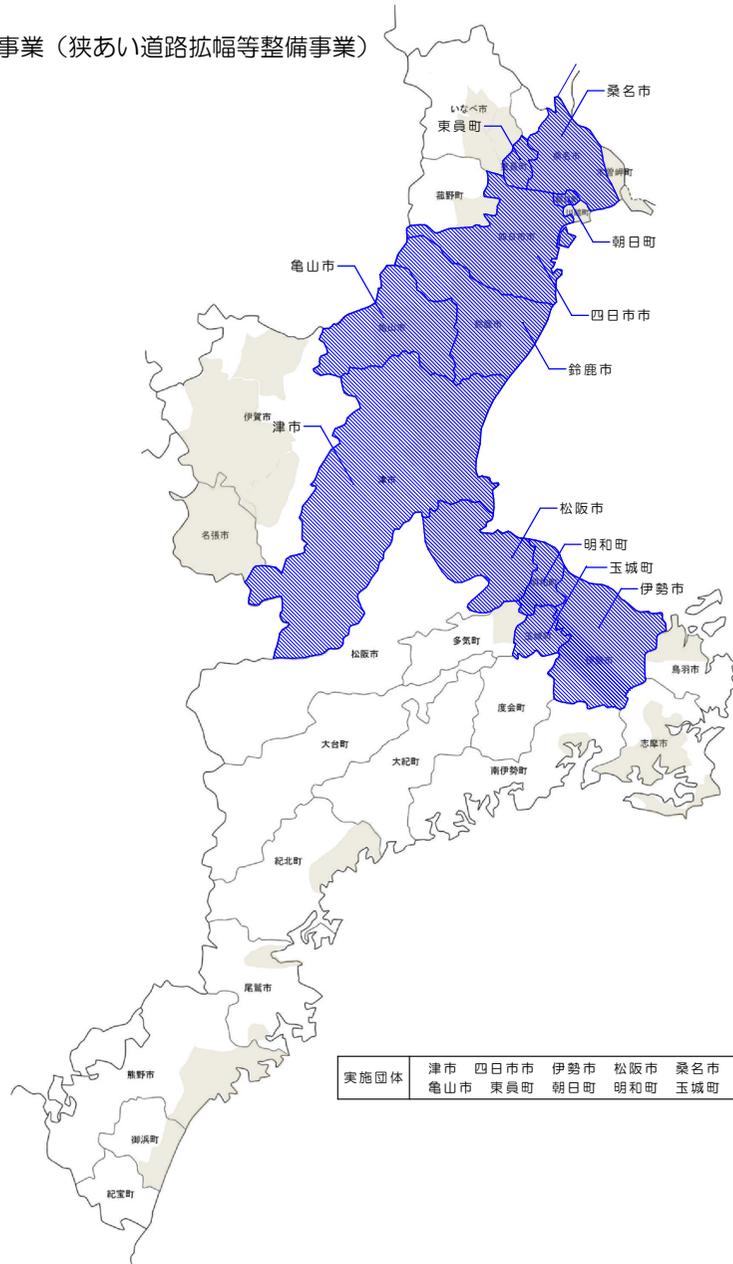
事前評価チェックシート

計画の名称： 第 期三重県における市街地の安全性の向上（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

計画の名称	第Ⅱ期三重県における市街地の安全性の向上（防災・安全）		重点計画の該当	○
計画の期間	令和6年度～令和10年度	交付対象	三重県、津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、東員町、朝日町、明和町、玉城町	

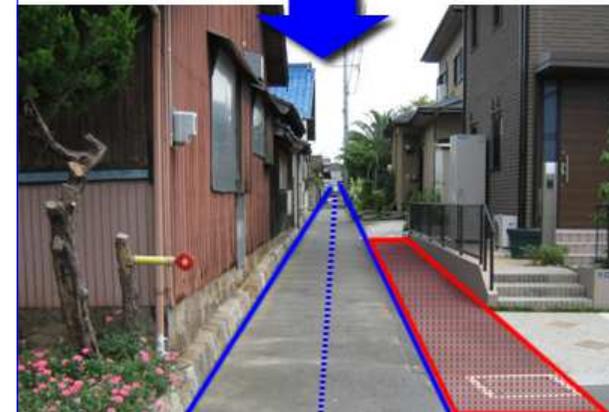
ハード事業（狭あい道路拡幅等整備事業）



狭あい道路の拡幅整備イメージ



整備前



整備後

- 狭あい道路の拡幅整備のために必要な道路の測量、調査若しくは設計・分筆若しくは登記・セットバック用地の取得
- 狭あい箇所における道路の拡幅整備・改善